

## 秋田内陸縦貫鉄道AN - 2001号車の バリアフリー設備のご案内

(2015年3月14日現在)

©作成・半沢一宣(はんざわ・かずのり)

秋田内陸縦貫鉄道は、旧・国鉄の角館線と阿仁合線を引き継いだ第三セクター鉄道で、後に両者を結ぶ未開通区間を開業させ現在に至っています。

全線開業と同時に有料急行「もりよし」が運転を開始しましたが、この「もりよし」に使用されるAN - 8900形には車いす対応設備が設置されていません。

後に増備されたAN - 2001号車には車いす対応設備が設置されましたが、この車両は団体貸切やイベントでの運行が中心で、定期運行は行われていません。利用する際は事前に秋田内陸縦貫鉄道本社への問い合わせが必要です。

車いすスペース(次ページの配置図で「h」と表記)

鷹巣寄りに設置されている折り畳み式座席を跳ね上げると車いすスペースになります。

またカーテンで仕切ること、体調が悪い人の休憩や授乳など、多目的室のように利用することもできます。

トイレ(次ページの配置図で「W」と表記)

車いすスペースの向かいに車いす対応構造の物が設置されています。

洗面所

設置されていません。

公衆電話

設置されていません。

飲料自動販売機

設置されていません。

受動喫煙の発生状況

2003年12月15日から全車禁煙です。

乗車・調査の実施記録

2007年8月31日(金曜日)角館16時28分発鷹巣行き普通228D列車

(「もりよし3号」の折り返し列車、団体貸切用としてAN - 2001号を連結。角館駅発車前に車掌の許可を得て車内を撮影した後、全区間をAN - 8905号に乗車)

車両番号・角館方 = AN - 2001(2001年・新潟鉄工製)

鷹巣方 = AN - 8905(1989年・新潟鉄工製)

秋田内陸縦貫鉄道の急行「もりよし」の車内設備の配置図

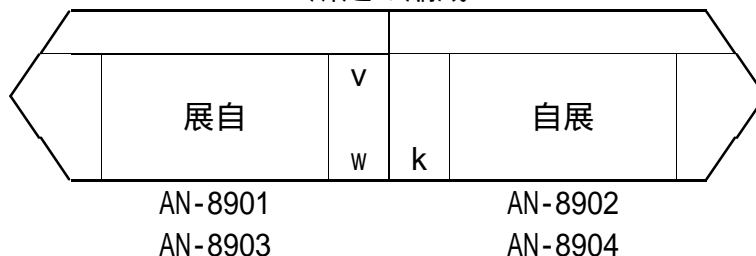
\* 秋田内陸縦貫鉄道では号車番号の付番をしていません。

\* AN - 8905号のみの1両編成で運転する場合があります。

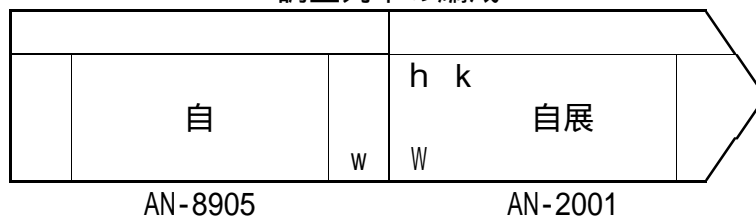
鷹巣(たかのす)

(かくのだて)角館

所定の編成



調査列車の編成



凡例

自 = 普通車自由席

展 = 展望席

h = 車いすスペース

W = 車いす対応トイレ(ベビーベッド無)

w = 車いす非対応トイレ(ベビーベッド無)

v = 飲料自動販売機(車いす非対応)

k = 車内販売準備室

細字 = 受動喫煙が発生していない清浄な空気の禁煙車



秋田内陸縦貫鉄道AN - 8900形  
 「もりよし」は本来この車両で運転



秋田内陸縦貫鉄道AN - 8905号  
 8901 ~ 8904号が定期検査などで  
 運行できない時のための予備車として製造



秋田内陸縦貫鉄道AN-2001号



秋田内陸縦貫鉄道AN-2001号の  
車いすスペース部分を車外から見た様子  
乗降口のステップ(段差)にも注意



秋田内陸縦貫鉄道AN-2001号の  
車いすスペース  
目隠し用のカーテンも設置されている



秋田内陸縦貫鉄道AN-2001号の  
車いすスペース部分の折り畳み座席  
体調が悪い人が横になることも可能



秋田内陸縦貫鉄道AN - 2001号の  
車いすスペースの遠望  
手前には団体向けのテレビと冷蔵庫



秋田内陸縦貫鉄道AN - 2001号の  
車いす対応トイレ